



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 OATアグリオ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4979 URL <https://www.oat-agric.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 尚
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高瀬 尋樹 TEL 03-5283-0262
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満端数切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	22,177	△0.5	2,680	△26.5	2,609	△32.3	1,696	△32.8
2023年12月期第3四半期	22,280	6.6	3,648	12.1	3,857	11.3	2,526	10.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 1,949百万円 (△53.8%) 2023年12月期第3四半期 4,223百万円 (17.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	164.79	—
2023年12月期第3四半期	238.80	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	33,996	16,275	44.7	1,474.03
2023年12月期	34,000	14,872	40.9	1,350.69

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 15,197百万円 2023年12月期 13,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,300	1.1	3,150	△16.4	3,000	△21.1	1,920	△22.8	186.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	11,072,000株	2023年12月期	11,072,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	761,894株	2023年12月期	788,582株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	10,297,524株	2023年12月期3Q	10,580,937株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)におけるわが国経済は、引き続き堅調なインバウンド需要やインフラ等の工事需要の拡大もあり緩やかながら回復傾向が見られました。今後も企業の設備投資等の効果で堅調な推移を考えると考えられますが、物流コストの上昇をはじめインフレの加速、それに伴う個人消費の減少、継続する国際的な緊張状態といった不安要素も依然としてあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は221億77百万円(前年同四半期比1億2百万円減少、同0.5%減)、営業利益は26億80百万円(前年同四半期比9億67百万円減少、同26.5%減)、経常利益は26億9百万円(前年同四半期比12億47百万円減少、同32.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億96百万円(前年同四半期比8億29百万円減少、同32.8%減)となりました。

今期は、研究開発へ積極的な投資を行っているため、前年同期比で研究開発費が増加しており、販売費及び一般管理費は81億65百万円(前年同四半期比8億69百万円増加、同11.9%増)となりました。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の業績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野においては、国内市場では、当社主力製品の病害虫防除資材「オリオン」「ハチハチ」や、当社注力製品である(注1)グリーンプロダクツ「サフオイル」および「トアロー」等各種の販売が堅調に推移しております。

しかしながら、病害虫防除資材「オンコル」や「ダニサラバ」、「カリグリーン」等が前年同期比で減少しました。海外市場におきましては病害虫防除資材「ガッテン」が引き続き好調な売上を維持しており、「カリグリーン」等のグリーンプロダクツも好調です。一方で「ダニサラバ」は、前年同期比では売上を減少させておりますが、6月以降順調に推移しております。それらの結果、農薬分野全体の売上高は83億60百万円(前年同四半期比13億4百万円減少、同13.5%減)となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場では(注2)バイオスティミュラント剤「ポテトール」や関連会社LIDA Plant Research, S.L.の製品「リダバイタル」「アルガミックス」「フルボディ」が引き続き売上を伸ばしております。しかしながら、上半期において流通過程における過剰在庫の影響があったこともあり、ハウス肥料や養液栽培用肥料等の販売が前年同四半期比で減少しました。海外市場においては、主力製品「アトニック」が売上を牽引しております。オランダの関連会社Blue Wave Holding B.V.は北米や南米向けに加え、東南アジア向けの販売も前年同期比で増加させております。これらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は138億17百万円(前年同四半期比12億1百万円増加、同9.5%増)となりました。

当社グループは、2024年2月に公表した「新中期経営計画(2024-2026年)」でも謳ったとおり、『さらなる成長への積極投資』を推し進めております。経営理念『食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で世界の人々に貢献します』の実現は、世界の農業が抱える様々な課題の解決やSDGsの達成に繋がるものだと確信するところです。環境への配慮と食料の安定供給を両立させるべく研究開発に資源を積極的に投下し、技術と真心の両面から農業の発展に寄与し企業価値を向上させることを目指してまいります。

(注1) グリーンプロダクツ：農薬登録を有する天然・食品添加物由来又は有機JAS適合農薬など使用回数に制限のない安心安全な環境にも優しい防除資材

(注2) バイオスティミュラント：植物が本来持つ免疫力を高め、耐寒性、耐暑性、病害虫耐性及び成長促進を促す物質や技術の総称

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、339億96百万円となりました。これは現金及び預金の増加6億34百万円、売掛金の減少3億30百万円、仕掛品の増加5億81百万円、商品及び製品の減少4億56百万円、のれんの減少4億45百万円が主な原因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ14億6百万円減少し、177億20百万円となりました。これは、未払法人税等の減少3億60百万円、支払手形及び買掛金の減少4億52百万円、短期借入金の減少8億77百万円、長期借入金の増加3億46百万円が主な原因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14億2百万円増加し、162億75百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上16億96百万円、剰余金の配当5億65百万円、為替換算調整勘定の増加1億2百万円が主な原因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月13日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,056	4,690
受取手形	638	538
電子記録債権	43	23
売掛金	6,736	6,406
商品及び製品	3,265	2,808
仕掛品	1,613	2,195
原材料及び貯蔵品	2,332	2,199
その他	1,056	1,330
貸倒引当金	△156	△46
流動資産合計	19,586	20,145
固定資産		
有形固定資産	3,979	3,933
無形固定資産		
のれん	5,915	5,469
ソフトウェア	209	181
顧客関係資産	2,694	2,544
その他	411	386
無形固定資産合計	9,230	8,581
投資その他の資産	1,204	1,335
固定資産合計	14,414	13,850
資産合計	34,000	33,996
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,189	1,736
短期借入金	9,949	9,071
未払金	617	446
未払法人税等	572	212
賞与引当金	38	139
損害賠償引当金	26	26
返金負債	166	325
その他	1,674	1,610
流動負債合計	15,233	13,569
固定負債		
長期借入金	2,355	2,701
退職給付に係る負債	233	229
繰延税金負債	948	902
その他	357	317
固定負債合計	3,893	4,151
負債合計	19,127	17,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,425	2,432
利益剰余金	9,918	11,050
自己株式	△973	△940
株主資本合計	11,832	13,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130	157
為替換算調整勘定	1,934	2,037
退職給付に係る調整累計額	△8	△1
その他の包括利益累計額合計	2,056	2,193
非支配株主持分	983	1,078
純資産合計	14,872	16,275
負債純資産合計	34,000	33,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	22,280	22,177
売上原価	11,336	11,331
売上総利益	10,944	10,845
販売費及び一般管理費	7,295	8,165
営業利益	3,648	2,680
営業外収益		
受取利息	25	26
受取配当金	6	7
為替差益	287	—
持分法による投資利益	5	15
受取保険金	—	6
その他	39	24
営業外収益合計	364	80
営業外費用		
支払利息	140	134
為替差損	—	9
その他	15	7
営業外費用合計	155	151
経常利益	3,857	2,609
特別利益		
固定資産売却益	14	0
特別利益合計	14	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	—	20
減損損失	3	—
特別損失合計	4	21
税金等調整前四半期純利益	3,867	2,588
法人税、住民税及び事業税	1,471	958
法人税等調整額	△206	△171
法人税等合計	1,265	786
四半期純利益	2,602	1,802
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	105
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,526	1,696

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	2,602	1,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	26
為替換算調整勘定	1,586	113
退職給付に係る調整額	3	7
その他の包括利益合計	1,620	147
四半期包括利益	4,223	1,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,044	1,833
非支配株主に係る四半期包括利益	178	116

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	738百万円	839百万円
のれんの償却額	503	549

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日至 2023年9月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1) サービス別

(単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	9,664
肥料・バイオスティミュラント	12,489
その他	126
顧客との契約から生じる収益	22,280
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,280

(2) 国内外別

(単位：百万円)

国内外別	金額
国内	6,116
海外	16,163
顧客との契約から生じる収益	22,280
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,280

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1) サービス別

(単位：百万円)

サービス名	金額
農薬	8,360
肥料・バイオスティミュラント	13,654
その他	162
顧客との契約から生じる収益	22,177
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,177

(2) 国内外別

(単位：百万円)

国内外別	金額
国内	5,959
海外	16,218
顧客との契約から生じる収益	22,177
その他の収益	—
外部顧客への売上高	22,177

(重要な後発事象)

(当社鳴門工場における火災の影響について)

2024年10月7日に鳴門工場にて火災事故が発生し、一部の建屋および製造設備が損傷いたしました。原因につきましては、関係当局により調査中であり今後原因究明と適切な対策を講じてまいります。なお、当該火災による業績への影響は現在精査中です。